平成 22 年度 2次評価(基本施策評価)シート

 基本施策名
 37
 子どもたちの健やかな成長を促す
 評価責任者 (基本施策主管課長)
 生涯学習課長 慎田 ちえみ

基本施策の現状分析及び意図 基本目標安心·安全 基本施策の体系 政 策 子どもたちを健全に育成するまちづくり ②左記結果に対する現状分析・市民との協議結果 満足度 2 55 市民意識調査によると、本基本施策は必要度・満足度とも概ね平均値に近い。必要度 3.86 市民意識調査結果 については、どちらかといえば力をいれてほしい人を含め6割の人が必要と思っている。 必要度 基本施策の 現況と課題 ①青少年健全育成の研修会や講演会などへの参加者が少ない。 家庭や学校、地域、行政が連携し、次代を担う青少年が、夢と希望を抱き心身ともに健全に成長するよう、地域社会と行政が一体となって子どもたちを支え、育てる。 ①青少年育成団体が行う講演会や研修会などの事業への参加を推進する。 ②地域・青少年団体等が防犯パトロールを実施する。 基本施策の意図、 今後の展望

⑤基本施策指標の検討・設定

現況の課題、意図、今後の展望のキーワード	考えられる基本施策指標候補	重点化
青少年育成団体等が行う事業への参加	参加数	1
地域・青少年団体の防犯パトロール	実施回数	2

基本施策指標名		単	過年度	実績	評価年度	目柱	票値	ベンチ	指標の説明	
	基本 爬來拍標台		位	H20	H21	H22	H25	H30	マーク	担保の元明
	主小左右出口はぶたる	目標				1,500	1,600	1,800		
1	青少年育成団体が行う 研修会等への参加者数	実 績		2,003	1,420		/			
	则 [6 五 4 4 5 5 7 1 1 5 4 5 5 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!					
	防犯パトロール実施回数	目標				240	245	250		
2				256	241					
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	/				
		目標								
		実 績								
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	/				
		目標			•					
		実 績								
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!					

■ ⑥基本施策構成事務事業の評価

	基本施策を構成する事務事業名				改善余地	善余地 事業費(人件費込、単位:千円)					"	
	担当課	I D	事業	名	の有無	H21	決算額	() (11)	予算額		所要額	重点化
1	教育委員会 生涯学習課	801-1	青少年健全育成事業		無		9,345		9,985		9,985	
2	教育委員会 生涯学習課	801-2	青少年健全育成事業		無		986		986		986	
3	教育安良云 いがまち公民 館	833	青少年健全育成事業		無		5,785		5,094		5,094	
4	教育委員会 島ヶ原公民館	838	青少年健全育成事業		無		4,111		4,060		4,020	
5	教育委員会 阿山公民館	895	青少年健全育成事業		無		1,115		1,148		1,148	
6	教育委員会 大山田公民館	849	青少年健全育成事業		無		4,564		3,124		3,124	
7	教育委員会 青山公民館	853	青少年健全育成事業		無		3,918		3,918		3,918	
8	教育委員会 生涯学習課	802	放課後子ども教室推進	事業	無		4,347		7,298		8,924	
9												
10												
(以下 続紙)												
	事業費 合計						34,171		35,613		37,199	_

□ ⑥以外で、目標達成に必要な事業 □

Г							
	事業名	事業主体	事業内容等				
ı							
l							
l							

⑧ 基本施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
1 基本施策指標の分析	基本施策指標である青少年育成団体等が行う事業への参加については、地域社会と行政が一体となって行うことが大切であるので、参加者数が増えるようPRをする。
2 事業構成の適当性 (手段として最適か?)	適当と考える。
3 役割分担の妥当性	行政との連携は必要であるが、市民活動としての組織運営のあり方など検討する必要がある。
4 総合評価 (今後の展開、事業の見直 し等)	青少年育成団体が行う研修会等への参加者数を増やすために、学校や地域と連係を密にしPRに努める。